



給食だより

長岡京市立長岡第五小学校
令和6年2月

暦の上では春が近づいていますが、2月は1年で1番寒い季節です。暖かくなったり、寒くなったりと少しずつ春に近づいていきます。季節の変わり目は体調を崩しやすいので、栄養・睡眠を十分とって体調を整え、外から帰った時や食事の前などには必ず手洗いして、元気に過ごしましょう。



給食週間の取組を行いました！！



1月22日～1月26日は長岡第五小学校の「給食週間」でした。給食週間は、給食について理解を深めたり、給食を作ってくださっている調理員さんに日頃の感謝の気持ちを伝えたりする1週間です。集会、動画、掲示物などを通して給食について学んだり、調理員さんにお礼の手紙を書いたりしました。集会には地元農家の方と調理員さんにも来ていただき、学年ごとに感謝の手紙を渡しました。また、動画で給食室の様子を紹介し、調理員さんが普段どのようなお仕事をされているのかを知ってもらいました。全校で給食への理解を深め、感謝の気持ちを高める1週間になったと思います。



去る11月24日は「和食の日」で給食でも和食の献立でした。ところが、4年生はこの日、校外学習に出かけており、食べることができませんでした。すると、4年生の一部の児童から「うちら食べられへんなあ」「和食の日の献立、食べたかった」という声がちらほら聞こえてきました。そこで、もう一度どこかで入れられないかと考えていたところ、2月28日に入れることができました。4年生は初めての、ほかの学年は2回目の和食の日の献立を味わって食べてくださいね！

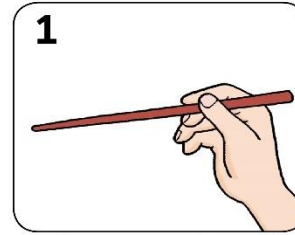


はしの持ち方意識できていますか？

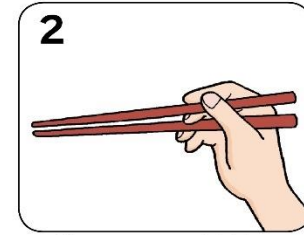
和食の食事作法は「はしに始まり、はしに終わる」といわれるほど、はしの使い方はとても重要です。はしは「切る」、「はさむ」、「混ぜる」などの多様な機能があるので正しい持ち方や使い方を身につけると、食事がスムーズにできます。



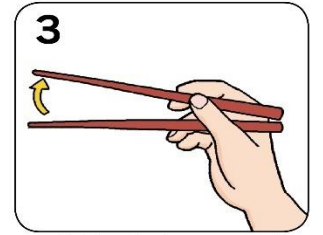
やってみよう！ 基本のはしの持ち方



1 上のはしは、正しい鉛筆の持ち方で軽く持ち、数字の1を書くように縦に動かしてみましよう。



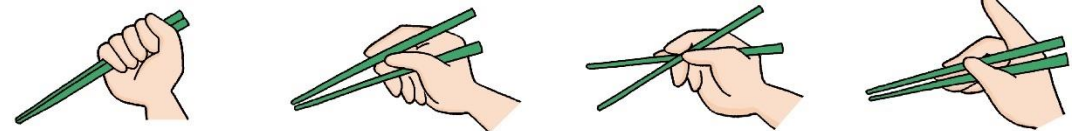
2 下のはしは、親指のつけ根から、中指と薬指の間に通します。はし先はそろえましよう。



3 親指を支点にして、中指で上のはしを持ち上げ、指で上のはしだけを動かしましよう。

こんな持ち方になっていませんか？

間違った持ち方をしている人は、見直してみましよう。



節分

節分とは、もともと立春、立夏、立秋、立冬の前の日のことで、季節のかわる節目の日です。現在は立春の前の日だけをいうようになりました。節分には豆まきをします。災いや病気を鬼に見立てて、豆をまくことで追いはらい、福を呼び込みます。「鬼は外、福は内」のかけ声で豆まきをしますが、この時のかけ声は、地域によって違いがあります。



2月2日(金)は節分献立！

2日は節分献立です！「煮魚(いわし)」や、「福豆」を食べます。いわしは邪気を払い、福豆は年の数だけ食べると、体が丈夫になって病気になる、と、体がかたくなって病気になる、といわれています。

